要請番号（JL64218A12）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セネガル	H107 助産師		個別	交替 2代目	2年	・2018/3 ・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健・社会活動省

2）配属機関名（日本語）

ファティック保健区

3）任地（ ﾌｧﾃｨｯｸ州ﾌｧﾃｨｯｸ県ﾌｧﾃｨｯｸ市 ） JICA事務所の所在地（ ダカール市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 4.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

セネガル保健医療の行政区分では、各州に1つの州医務局、各県に1-3か所程の保健区が設けられている。配属先は、ファティック県(人口約37万人)内に2つある保健区の一つで、ファティック市内とその周辺の村落を管轄し、保健行政全般、診療や予防啓発等を監督する機関である。監督対象として、併設されている保健センター(一般診療、産婦人科、歯科、眼科等)及び主要村落部にある保健ポスト(一般診療、正常分娩、小児の診断等を行う)がある。その他監督下にはないが、保健小屋と呼ばれる軽い怪我の治療や限られた薬剤の処方等を行う医療施設や、地域住民から選出された地域の保健ボランティアへの支援も行っている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ファティック州は、セネガル内陸部と比べれば保健衛生に関する状況はまだ良いものの、自宅出産の割合、予防接種実施状況、新生児の栄養状態等は相対的に悪く、母子保健に関する課題への取組みは、配属先の優先課題の一つである。村落部においては、様々な要因・背景から病院に来ない・来なくなるケースが問題となっている。病院内では助産師による妊婦健診、分娩等が行われているが、母子と病院とを繋ぐ地域の保健ボランティアが重要な役割を担う。配属先は彼らに対し情報提供や研修等を行っているが、青年海外協力隊(JV)には地域の保健ボランティアがさらに活躍し、母子をはじめとする地域住民が健康な生活を維持できるよう支援することが求められている。同配属先には2016年9月に看護師JV(2代目)が派遣され、保健衛生啓発、家族計画、5Sの導入等の活動が行われた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

医療施設内や村落部(JVが移動可能な範囲内の村落)の住民が集まる場所にて、さらには住居を直接訪問し家の中で、地域の保健ボランティアとともに住民の健康状態や生活状況を日々モニタリングしながら、以下の活動を行う。
1.妊婦が妊婦健診に来ない・来なくなる要因や家庭での出産を選択する要因、背景を把握する。そのうえで妊産婦の病院へのアクセス状況改善のための活動を行う。
2.母子の健康に資する知識や習慣を獲得する機会を設ける(健康管理、栄養、母子手帳の活用、家族計画等)
3.身体への侵襲行為に当たらない範囲で、助産師や地域の保健ボランティアの業務を補助しつつ、改善提案をする。
4.地域住民がより健康な生活を送れるように働きかける(例:感染症対策、衛生、栄養改善、院内の環境改善等)

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

聴診器、血圧計など

4）配属先同僚及び活動対象者

保健区長(配属先長:男性)、看護師、助産師、事務職員
各保健ポスト長

地域の保健ボランティア:マトロン(居住地域の妊婦健診や正常分娩介助を行う無資格女性助産師)、ルレ(地域の疾病予防活動を担うボランティア(男女))、バジヌゴッホ(地域の母の意。母子の健康相談、居住地域で啓発を担う女性)等
地域住民

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	その他	

【資格条件等】

[免許/資格等]：（助産師）　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：　[経験]：（　　）　備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候）　気温：（15～45℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水源]：（不安定）

【特記事項】

・身体への侵襲行為はしない。
・住居は、同任地のボランティアと同居になる可能性もある。

【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.